

第4会場●2F 自由研修室

Lifelong Learning

■司 会／脇黒丸陽一 広島県民大学中央センター 社会教育主事
久保ひろみ 福岡県教育庁京築教育事務所生涯学習室 主任社会教育主事

1 地域の活性化を目指す自治公民館の村落史編纂活動 10:45～11:10

ーコミュニティ意識に支えられ、ふるさと史の掘り起こしにかけた5年の歳月ー

岡田 昌孫（鳥取県会見町） 前市山公民館・市山区史編纂委員会 事務局長

平成10年市山公民館運営委員会が区史の編纂を提案。区民から編集スタッフを募集。5年の歳月を費やして、聞き取り、聞き書き、古文書の収集／研究、執筆を実施。地区住民の全面的協力を得て、ふるさとの歴史を平易で、親しみやすい区史に編纂した。編集作業の協力の過程が自治意識を掘り起こし、区史の完成が地区の自信と誇りを生み出した。

2 市民による市民のための「くらしの法律セミナー」 11:10～11:35

ー自主企画、自主運営、自分達に役立つプログラムの創造ー

向上 正美（山口県宇部市） 山口県宇部市くらしの中の法学セミナー実行委員会事務局

公募学級の修了生が組織した実行委員会による自主企画の市民学習プログラム。くらしに関わる身近な問題について知識と考え方を学ぶ法学セミナー。弁護士、裁判官など講師陣には法律に関わる多彩な専門家を依頼し、近隣市町からの参加者も受け入れている。面白く、楽しく市民のニーズにあったプログラムの開発が鍵である。

3 西土佐穂（みのり）太鼓のまちづくり 11:35～12:00

ー和太鼓文化は人をつなぎ、村を変えるー

今城 久枝（高知県西土佐村） 西土佐穂太鼓 リーダー

平成12年村が和太鼓を購入し、地域起こし、人づくりが始まる。現在、西土佐みのり太鼓大人22名、保育所幼児と小学生からなる子どもみのり太鼓23名。和太鼓の魅力が人々を引き付け、練習への集中が人々を変え、交流を促進する。活動は近隣の市町村に及び、和太鼓文化が西土佐の郷土芸能として確立しつつある。

4 総括討論 12:00～12:30